

平成29年度第1回^{もり}森林の未来を考える懇談会資料

平成28年度森林環境基金事業の 実績について

- 平成28年度森林環境基金事業の実績について
- 平成28年度森林環境基金事業の枠組(実績)
- 平成28年度森林環境基金充当事業 実績一覧表

平成29年8月10日

福島県農林水産部森林計画課

平成28年度森林環境基金事業の実績について

1 森林環境の適正な保全

(1) 森林整備事業

【森林整備課】

事業概要

水源区域及び水源かん養又は山地災害防止機能の発揮を重視する森林において、手入れが行われず荒廃が懸念される森林に対し、補助事業により間伐等の森林整備を実施する。

○平成28年度実績

- ・森林整備事業 間伐1,038ha (H27実績：1,079ha)
林業事業者による水源区域等で荒廃が懸念される森林の整備を支援した。
- ・【新】森林資源造成支援事業 再造林40ha (H27実績：－)
水源区域等の広葉樹林化などの多様な森林資源へ誘導するための再造林を支援した。



森林整備(間伐)実施後状況



苗木の植栽

○累計実績(平成18～28年度)

- ・森林整備事業 16,949ha (H18～H27 15,911ha H28 1,038ha)
- ・森林整備促進事業 8,350ha (H18～H27 8,350ha)
- ・【新】森林資源造成支援事業 40ha

事業成果

平成28年度までの11年間に荒廃が懸念される森林16,949ha(猪苗代湖約1.6個分)の間伐を実施したことにより、水源かん養や山地災害防止など森林の有する公益的機能が増進され、将来にわたり水源区域森林の機能維持に寄与することが期待される。

(2) 【新】里山林整備事業

【森林保全課】

事業概要

里山林において地域住民が行う、野生動物の生息域との間の緩衝帯の整備や森林づくりへの意識の醸成、森林と人との絆の回復を図るための身近な森林の整備を支援する。

○平成28年度実績

環境整備（緩衝帯整備、景観整備）

実施件数（市町村数）：34件（13市町村）



緩衝帯整備状況



皮はぎ防止資材設置状況

事業成果

34団体（13市町村）が行った緩衝帯整備、景観整備55haに対して支援を行い、里山林の獣害対策や地域住民の森林づくりへの意識醸成につながった。

(3) 森林整備地域活動支援交付金事業

【森林計画課】

事業概要

森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から、集約化施策を促進するために必要な森林経営計画の作成支援を行う。

○平成28年度実績

森林組合等が森林経営計画を作成するために必要な森林情報の収集や森林経営計画への参画における森林所有者の同意取得等の活動に対し支援を行った。

森林経営計画作成促進支援：770ha（H27実績：680ha）

○累計実績（平成23～28年度）

森林経営計画作成促進支援：36,118ha

事業成果

平成23～28年度までの6年間で森林経営計画の作成や施策集約化の促進を支援したことにより、森林経営計画が平成28年度末時点で367件、約112,000ha認定され、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林施策の推進が図られることにより、水源かん養や土砂災害防止など森林の有する多面的機能が発揮される。

(4) 森林環境適正管理事業

【森林計画課】

事業概要

森林環境を適正に管理し業務の効率化を図るために森林GISの運用を行うとともに、地図上で森林情報を確認できるウェブサイト「ふくしま森まっぷ」を活用し、県民へ情報を発信する。

○平成28年度実績

・森林情報（GIS）活用推進事業

森林GISを構成する①森林資源情報システム、②施策履歴管理システム、③森林情報発信システムの保守・運用業務を委託事業により実施した。

ふくしま森まっぷアクセス件数 470,869件（H27実績：457,271件）



「森林GIS」による森林資源情報の表示

「ふくしま森まっぷ」の表示

○累計実績（平成18～28年度）

森林GIS開発 平成18～20年度
 ふくしま森まっぷ（平成21年度公開）
 アクセス件数 累計約243万件

事業成果

森林GISを活用することで広大な森林を適正に管理するとともに、「ふくしま森まっぷ」により、森林と触れあうことができる施設の紹介など、各種森林に関する情報を県民を始めとする多くの人々に向けて発信することができた。

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

(5) 間伐材搬出支援事業

【森林整備課・林業振興課】

事業概要

間伐材の利用促進を図るため、これまで搬出・利用が十分に進んでいない間伐材等未利用材の搬出を支援する。

○平成28年度実績

- ・ 間伐材運搬経費支援事業 500円/m³ 12,800m³ (H27実績：13,370m³) 【林業振興課】
- ・ 林内作業路整備支援事業 500円/m 50,800m (H27実績：53,440m) 【森林整備課】

間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備及び原木市場等への間伐材の運搬を支援した。



間伐材の積み込み



作業路を利用した間伐材の搬出

○累計実績（平成18～28年度）

山土場から原木市場までの運搬支援	H18～H28	229,771m ³
間伐材搬出に必要な林内作業路整備	H18～H28	531,428m

事業成果

作業路整備及び運搬経費支援による間伐材の搬出促進により、間伐材の利用拡大が図られた。

(6) 森林整備促進路網整備事業

【森林整備課】

事業概要

路網の未整備により間伐等が遅れている森林に対し、作業道を開設することで森林整備と搬出の促進を図り、森林環境の保全及び森林資源の活用により低炭素社会づくりを目指す。

○平成28年度実績

- ・森林整備促進路網整備事業 4,200円/m 4,300m (H27実績：8,550m)

水源区域及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する森林に対して、継続的な森林整備の促進を図るため、トラックが通行可能な耐久性のある作業道を開設する経費を助成した。



作業道の開設状況



積込運搬状況

○累計実績（平成23～28年度）

耐久性のある作業道の開設 H23～H28 49,092m

事業成果

平成23年から平成28年までの6年間で49,092m（郡山駅～福島駅の距離と同じ）の作業道が開設され、森林整備と間伐材の搬出が促進されました。このことにより、水源涵養機能・山地災害防止機能の回復と資源の有効活用が期待される。

(7) ふくしまの低炭素社会づくり推進事業

【林業振興課・建築指導課】

事業概要

地球温暖化防止に資するため、県民や関係者が一体となって行うCO2排出削減に貢献する取組を推進するとともに、固定された炭素を貯蔵している木材を住宅等に利用することや、バイオマスエネルギー利用の普及のための支援を行い、低炭素社会の実現に資する。

○平成28年度実績

- ・【新】木めぐり探検事業【林業振興課】

消費者が木にふれあい「安全・安心・健康な家づくり」を実現できるよう、生産者の顔の見える家づくりの見学体験ツアーを実施した。

林業祭コース 19名参加、KUMIKOコース 19名参加、
奥会津コース 37名参加、いわきコース 34名参加
計4回実施 109名参加

- ・緑の住宅普及支援事業【林業振興課】

県産材の良さや利用の意義をPRするため、各種イベントにおける県産材住宅モデル等の展示や家づくりワークショップ等の普及啓発活動を実施した。

- ①県産材住宅モデル等の展示（イベント出展3回）

うつくしま住まいとリフォーム博ほか 参加者660名

- ②家づくりワークショップ等（6回開催） 参加者182名

- ③ふくしまの住まい作品展（県内7方部別に各1回開催） 参加者700名

- ・木質バイオマスでCO2ダイエット事業【林業振興課】

ア間伐材等二酸化炭素削減支援

県内木材バイオマスエネルギー利用施設への燃料用間伐材の搬出・運搬支援を実施した。 1,000円/m³ 40,000m³ (H27実績：1,500円/m³ 30,000m³)

イ木質バイオマス利用ストーブ普及支援

木質バイオマスエネルギー利用機器の民間における導入支援を行った。

ペレットストーブ26台、薪ストーブ35台、補助額：5万円/台

(H27実績：ペレットストーブ24台、薪ストーブ40台、補助額：5万円/台)

・ふくしま木の家・担い手応援事業【建築指導課】

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内の大工・工務店等を対象とした技術セミナー等を実施した。

福島県木造住宅耐震診断技術講習会ほか 4回開催 参加者144名

森林バスツアー（CLT工場視察等） 1回開催 参加者26名

・ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業【建築指導課】

構造材及び間柱に所定の県産木材を使用するなどの要件を満たす住宅の建築主に対し、1戸あたり20万円相当（被災者等は30万円相当）の補助を行い、県産木材の利用促進を図った。

補助実績：177棟（うち被災者等への補助は46棟）

(H27：173棟（うち被災者等への補助は54棟）)



木めぐり探検事業
(KUMIKOコース)



イベント出展



木質バイオマス利用ストーブ普及支援



大工・工務店を対象とした技術セミナー

○累計実績

・【新】木めぐり探検事業（平成28年度）

見学体験ツアー H28 4回 参加者109名

・緑の住宅普及支援事業（平成22～28年度）

ふくしま緑の家づくりセミナー H22 県内7方部で実施 参加者 300名

県産材住宅モデル等の展示 H22～H28 23回

家づくりワークショップ等の開催 H22～H28 62回 参加者3,574名

ふくしまの住まい作品展 H28 県内7方部で実施 参加者 700名

・木質バイオマスでCO₂ダイエット事業（平成23～28年度）

県内木材バイオマスエネルギー利用施設への
燃料用間伐材の搬出・運搬支援 H24～H28 184,800m³

木質バイオマス利用ストーブ H23～H28 308台
(内訳 ペレットストーブ103台、薪ストーブ201台、兼用4台)

・ふくしま木の家・担い手応援事業（平成26～28年度）

担い手ネットワーク登録者数 H26～H28 121名

技術力向上に係るセミナー、研修等 H26～H28 12回 参加者415名

・ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業（平成25～28年度）

補助実績 H25～H28 561棟（うち被災者等への補助158棟）

事業成果

ツアーやイベントによる県産材を活用した家づくりのPR活動により、県産材の良さや利用する意義についての理解が広がるとともに、事業者や個人等への補助により木質バイオマス利用が促進された。

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内の大工・工務店や設計者について、業者間ネットワークの構築や、セミナー等の開催により、技術の継承と研鑽が図られている。

また、県内工務店と県産木材を活用した住宅に対する補助棟数は年々増加しており、県産木材を利用することの意義について、県民の意識の醸成が図られている。

(8) もっともっと木づかい推進事業

【林業振興課】

事業概要

公共施設の木質化や学校教育現場における木育活動の推進等によって、県民の木材利用に対する意識を醸成し、一般住宅等民間建築物における県産材の利用拡大を図る。

○平成28年度実績

・木景観形成促進事業

県内民間団体等を事業主体とし、提案公募型での県産材を活用した施設の整備に対し支援を行った。(3か所)(H27実績:4か所)

- ① 磐梯熱海温泉地内 (郡山市) 東屋、看板、パンフレット台
- ② 土湯温泉地内 (福島市) テーブル・ベンチセット
- ③ 西会津町商店街内 (西会津町) テーブル、ベンチ、ウッドデッキ

・新「ほっと」スペース創出事業

高等学校、職業能力開発校等とデザイン・製品製作について連携しながら、公共建築物等にPR性の高い県産材製品を設置・展示した。(8か所)(H27実績:9か所)

- ① 福島県野生生物共生センター(大玉村) イス6基、テーブル、掲示板各1基
- ② ケイセンビジネス公務員カレッジ(郡山市) 本棚30基
- ③ 農業短期大学校(矢吹町) ワゴン4基
- ④ 坂下厚生総合病院老人介護施設「なごみ」(会津坂下町) 棚3基、テーブル1基
- ⑤ バス停「尾瀬沼山峠」(檜枝岐村) テーブルとイスのセット6基
- ⑥ 常磐自動車道ならはPA(檜葉町) パンフレット台2基、テーブル4台
- ⑦ 県立遠野高等学校(いわき市) ラック2基、ベンチ2基、プランターカバー3基、ゴミ箱2基
- ⑧ 県庁西庁舎県民ホール(福島市) パンフレット台4基

・木とのふれあい創出事業

木を学び親しむ機会を創出するため木工工作用資材を配布するとともに、各方部での出前講座、林業祭での木工工作教室を実施した。

木工工作用資材配布 78校、出前講座21か所 32回(H27実績:90校 出前講座9回)

・【新】木材製品需要拡大技術導入事業

新たな木材需要の創出に繋がる新用途・新技術の開発や普及啓発活動を支援した。

縦ログ構法における柱脚柱頭金物の開発と普及活動ほか 2件



バス停「尾瀬沼山峠」テーブル等(檜枝岐村)



小学校で開催した出前講座

○累計実績（平成23～28年度）

- ・木景観形成促進事業（平成24～28年度）
民間団体等による県産材を活用した施設整備 21か所
- ・新「ほっと」スペース創出事業（平成23～28年度）
公共建築物等への県産材製品の設置・展示 51か所
- ・木とのふれあい創出事業（平成24～28年度）
木工工作用資材提供 610校、出前講座の実施 51校
- ・GLT等新技術導入実践事業（平成27年度）
実証事業等 2件
- ・【新】木材製品需要拡大技術導入事業（平成28年度）
新技術の開発と普及活動 2件

事業成果

公共スペースへの県産材木製品の導入や木育活動により一般県民への県産材利用の普及が図られるとともに、県内企業による木材製品開発の取組を支援することにより、福島県独自の新たな木材利用技術の普及が図られた。

(9) 【新】地域林業技術伝承事業

【林業振興課】

事業概要

地域の特性を活かし多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援し、各地域の条件を踏まえた施業システムの構築と継承を行う。

○平成28年度実績

各地域の特性を活かした多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援した。
支援団体 流域林業活性化センター 4団体



コンテナ苗の現地実証



実証内容の検討

事業成果

流域林業活性化センターによる多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援したことにより、施業システムに対する理解と森林整備への意欲向上が図られた。

3 市町村が行う森林づくりの推進

(10) 森林環境交付金事業

【森林計画課】

事業概要

県民一人一人が参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができるよう、森林環境基金の一部を交付する。

○平成28年度実績

・森林環境基本枠

59市町村 (H27実績：59市町村)

- ①県民参画の推進 31市町村 (H27：33市町村)
県民を対象とした森林教室、森林観察、林業体験、等
・町民参加による「親子木工教室」の実施(小野町) など
 - ②森林の適正管理推進 6市町村 (H27実績：6市町村)
森林整備のための協定締結、現地調査・測量
・森林景観整備の実施に向け所有者との協定を締結(郡山市) など
 - ③森林環境学習の推進 55市町村 (H27実績：55市町村)
森林環境学習実施校 小学校351校、中学校106校、計457校 全680校の67%
(H27実績：小学校286校、中学校101校、計387校 全687校の56%)
人数 小学校48,878人 中学校18,324人 計67,202人(全144,643人の46%)
(H27実績 小学校39,203人 中学校23,382人 計62,585人 全148,295人の42%)
・フォレストパークや自然の家において、自然観察等を行い、森林の持つ役割について学習した。(本宮市立白岩小学校) など
 - ④森林整備の推進 38市町村、103ha (H27実績：35市町村、154ha)
間伐、野生生物との共生林整備、等
・野生生物との棲み分けを図る緩衝帯の整備40ha 7町村(H27実績：42ha)
- ※ほか市町村による基金積立 9町村 (H27実績：6町村)



県民参画の推進 (国見町)



森林環境学習の推進 (いわき市)

・地域提案重点枠

22市町村、41件 (H27実績：20市町村、50件)

- ①県産材の利活用推進 19市町村、34件 (H27実績：20市町村、44件)
小中学校・幼稚園等の木造・木質化、木製机椅子等の導入、など
・南会津町新庁舎の内装木質化(南会津町) など
- ②木質バイオマスの利活用推進 3市村、3件 (H27実績：3市、3件)
ペレットストーブ導入 合計10台 (H27実績：合計9台)
・北塩原村役場の村民交流フロアスペースに導入(北塩原村) など
- ③その他 4市町村、4件 (H27実績：2市、3件)
「会津・漆の芸術祭2016」の開催(会津若松市) など



道の駅内装木質化（国見町）



木製遊具の導入（湯川村）

○累計実績（平成18～28年度）

・森林環境基本枠

- ①県民参画の推進実施 H18～H28 48市町村
- ②森林の適正管理実施 H18～H28 25市町村
- ③森林環境学習実施 H18～H28 全59市町村
延べ4,269校、実数708校
- ④森林整備実施 H23～H28 46市町村、間伐、危険木除去等733ha

・地域提案重点枠

- ①森林整備実施 H18～H22 47市町村 210件（間伐等1,087ha）
- ②県産材の利活用推進実施 H18～H28 50市町村 391件
- ③木質バイオマスの利活用推進実施 H18～H28 28市町村 74件
（パレットストーブ247台 薪ストーブ8台）
- ④その他の取組実施 H18～H28 11市町村 36件
（漆の芸術祭、PTA等による里山環境再生、等）

事業成果

交付金を活用することにより、これまでに森林環境基本枠については全59市町村が県民参画や森林環境学習の推進などに取り組み、地域提案重点枠については50市町村が県産材の利活用推進や木質バイオマスの利活用推進などに取り組み、市町村との連携のもと、県民一人一人が参画する森林づくりを効果的に進めることができた。

4 県民参画の推進

もり

(11)花粉の少ない森林づくり事業

【森林整備課】

事業概要

森林環境に配慮した再生林による森林の若返りを図るため、花粉症対策品種苗木を養成するとともに、採種・採穂園の整備により造林地へ花粉症対策苗木の供給を行う。

○平成28年度実績

・花粉の少ない森林づくり推進事業

苗木養成2,391本、配布苗木310本（H28郡山市植樹祭等）（H27実績：苗木養成5,000本）

・次世代の森林づくり促進事業

スギ採穂園整備 0.3ha



小花粉スギ挿し木の状況



特定母樹ミニチュア採種園の造成

○累計実績（平成23～28年度）

ミストハウス（発根促進施設）整備 H23
少花粉スギ採種園 H26 造成0.3ha
無花粉スギ採穂園 H26 造成0.1ha
特定母樹のスギ採種穂園 H28 造成0.3ha
花粉症対策品種のさし付け H24～H28 24,691本
苗木配布 H25～H28 1,210本

事業成果

平成28年度までの6年間に、種穂供給源となる採種園・採穂園をスギ花粉症対策品種については計0.4ha、スギ特定母樹については0.3ha整備したことにより、少花粉スギ実生苗及び無花粉スギ挿し木苗は平成34年度から、スギ特定母樹実生苗は平成37年度から、それぞれ造林地への苗木供給が可能となり、再造林における花粉症対策や低コスト化に寄与することが期待される。

(12) 林業普及推進事業

【林業振興課】

事業概要

森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い理解促進を図る。

○平成28年度実績

・担い手緑化推進事業

平成28年10月22日（土）～23日（日）に開催された林業祭において、森林や木材にふれあう各種イベントなどの実施により、森林・林業・木材産業の復興への取り組みの状況をお知らせし、併せて森林・林業の再生に対する県民意識の醸成を図った。

・来場者：6,000名



林業祭の開催状況



木工工作体験の様子

○累計実績（平成22～28年度）

林業祭 H22～H28 来場者累計23,200人

事業成果

森林・林業・木材産業の魅力を感じていただいたことにより、県民の森林・林業に対する意識の醸成に繋がった。

事業概要

全ての県民が、森林環境税の重要性や林業の役割についての学習や、森林とのふれあいのために、容易に利用できるフィールドの整備を行う。

○平成28年度実績

・森林学習フィールド整備事業

施設名：県民の森 森林整備（獣害被害の安全対策）下刈2.9haほか
舟津県有林 森林整備（修景施業）除伐2.92ha、遊歩道整備186m



県民の森 下刈り



舟津県有林 遊歩道整備

○累計実績（平成23～28年度）

・県有林フィールド整備事業 平成23～27年度

6施設（県民の森、昭和の森、緑化センター、翁島県有林、舟津県有林、青松ヶ浜県有林）

間伐、除伐、危険木除去等 30.59ha
木製手すり設置 58.2m 案内板等設置
木製階段 75段 歩道工 282m 護岸補修 15.0m

・歩道バリアフリー化事業 平成23～26年度

2施設（県民の森、緑化センター）
木質系チップ舗装歩道 330m
バリアフリー歩道 L=150m、木質舗装211m²

・森林環境学習の森整備事業（平成28年度）

2施設（県民の森、舟津県有林）
下刈り、除伐 5.82ha
遊歩道 186m

事業成果

県民の森における下刈り及び舟津県有林における除伐、遊歩道整備を行い、県民が安全に森林とふれあい・学習するためのフィールドを整備し、利用者の安全確保を図るとともに、森林・林業への理解の促進につながった。

事業概要

県民参加による森林づくり運動を推進するため、緑化推進活動を実施している森林ボランティア団体の活動支援や森林づくり活動の情報収集・提供等を行う森林ボランティアサポートセンターの運営、ボランティアによる緑化意識醸成指導者や森林づくりの技術指導者となる人材の育成講座等の実施、更には企業やNPO等が行う森林づくり活動の支援を行う等、総合的な推進を図る。

○平成28年度実績**・森林ボランティア団体活動推進事業**

森林整備活動や森林づくり意識醸成活動などを実施した7団体に対して支援した。
(H27実績：7団体)

・森林ボランティアサポート事業

森林ボランティアサポートセンターを引き続き「県民の森」内に設置し、ホームページ及び広報誌（森ボラ新聞）によるイベントなどの情報提供、相談業務、森林整備機材の貸出等を行った。
(ホームページアクセス件数(H28.4～H29.3) 144,509件)
(H27年度ホームページアクセス件数：85,332件 対前年比：169%)

・森林づくり指導者育成事業**アもりの案内人養成事業**

森林とのふれあいを通して森林の役割や重要性を広く県民に伝えるボランティアである指導者の養成を行った。養成講座受講者24名、認定者18名。
(H27実績：認定者18名)

イ森林ボランティアリーダー育成事業

森林ボランティア育成講座を開催しグリーンフォレスターの認定を行った。
養成講座受講者10名、認定者8名 (H27実績：認定者5名)

ウ森林づくり指導者スキルアップ事業

森林づくり指導者の人材育成のため、スキルアップ研修会を開催した。
受講者14名 (H27実績：受講者16名)

・カーボンオフセット森森（もりもり）元気事業

企業・団体等が社会貢献活動で行う森林整備において、活動の支援を行うとともに企業等と森林づくりの協定を締結した。協定締結1件 (H27実績：協定3件)



もりの案内人認定者



森林づくり指導者スキルアップ研修会

○累計実績（平成18～28年度）**・森林ボランティア団体活動推進事業（平成18～28年度）**

森林ボランティア団体支援 154団体

・森林ボランティアサポート事業（平成18～28年度）

ホームページアクセス件数 595,130件

・森林づくり指導者育成事業（平成18～28年度）

もりの案内人養成者数 241人（前身事業も含めた累計は527人）

グリーンフォレスター認定者 42人（前身事業も含めた累計は113人）

・カーボンオフセット森森（もりもり）元気事業（平成22～28年度）

森林づくり活動協定締結 12件 45.28ha

事業成果

森林ボランティアサポートセンターの設置及び森林づくり指導者の育成やボランティア団体の活動への支援、企業に対して森林づくり活動の普及啓発を行ったことにより、県民の森林づくり意識の醸成が図られた。

(15) 県立学校における森林環境学習推進事業

【高校教育課】

事業概要

県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動費を支援する。

○平成28年度実績

実施校数 南会津高校ほか 計10校 (H26実績：9校)

測量や除伐などの作業を体験する学習や林業についての講話を通して、自分たちを支えている地域の自然環境や環境保全のために力を尽くしている職業について理解を深めることができた。(南会津高校)

～平成28年度の事業対象校の取組例～

- ・伐採作業や下草刈りなどの体験学習 (5校)
- ・間伐材を有効活用した製品作りの体験学習 (3校)
- ・林業関係者を講師に招いた講話 (5校)



伐採作業体験 (福島工業高校)



間伐材を活用した木工製品づくり体験
(会津農林高校)

○累計実績 (平成18～28年度)

実施校数 H18～H28 延べ実施校数 69校

事業成果

平成18年度から平成28年度までの11年間で延べ69校に対して、地元の林業関係者等の協力を得ながら、森林の保全等についての講話や実際に森の中で伐採作業をする体験学習などを実施し、生徒たちは森林の環境、管理、資源の活用等について理解を深めることができた。

(16) ふくしまから はじめよう。森林とのきずな事業

【森林計画課・全国植樹祭推進室】

事業概要

震災や原子力災害発生以降の福島県の森林の現状に対する理解を深めるとともに、森林づくり活動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と、平成30年全国植樹祭に向けた森林づくり活動の意識醸成を図る。

○平成28年度実績

・森林環境情報発信事業 【森林計画課】

新聞広告、ポスター及びパンフレット等により、森林環境税を活用した取組のほか、森林の整備や県産材の利活用、森林づくりの推進などについて発信した。また、森林認証制度の普及及び林業事業体の認証取得に向けた取組を支援した。

新聞広告「森林文化のくに、ふくしま県民憲章」H28.11.23 福島民報、福島民友新聞
ポスター・パンフレット・鉛筆作成「森林環境税で森林を守り育てています」

ポスター 1,000枚、パンフレット 40,000部 鉛筆 1,700本

森林認証セミナー開催1回 参加者65名

森林認証取得コンサルティング 田村森林組合ほか 計2事業体

・【新】若者の森林自己学習支援事業【森林計画課】

県内の大学等におけるサークル活動など、グループによる森林に関する自己学習を支援した。

- 実施団体 もりんちゆ 森人（福島大学）：フォレストツアー（田村市、いわき市）
 福島の魅力を発見、世界に発信し隊（会津大学）：地域連携による活性化（南会津町）
 とげっちょ組（福島大学）：森づくりワークショップ（南会津町）
 アカデミア・コンソーシアムふくしま：学生グループの支援、活動発表会の開催

・もり森林づくり県民運動推進事業 【全国植樹祭推進室】

第69回全国植樹祭への意識醸成を図るため、全国植樹祭連携イベントや苗木のスクールステイ・ホームステイ、森林とのきずなづくり植樹リレーを実施した。

- ①全国植樹祭連携イベント いわき市植樹祭、イオンの森植樹ほか 合計32箇所
 ②苗木のスクールステイ 県内小学校21校参加
 ③苗木のホームステイ 個人世帯73世帯、企業団体90団体



イオンの森植樹



苗木のホームステイ

○累計実績（平成25～28年度）

・森林環境情報発信事業（平成25～28年度）

- 新聞記事掲載 4回
 県政広報テレビ放映 3回
 テレビ・ラジオCM 合計694回
 森林環境税PRパンフレット、ポスター作成
 合計 パンフレット 155,000部、ポスター 3,000枚
 森林環境税PR鉛筆作成 2,800本

・もり森林づくり活動推進事業（平成25年度）

- 森林づくり検討委員会開催 3回 委員7名
 「森林づくり活動推進についての提言」取りまとめ（H25.12.20）

・もり森林づくり県民運動推進事業（平成26～28年度）

- 森林づくり活動ワークショップ 3か所
 シンポジウム 2か所
 全国植樹祭PR活動 23箇所
 全国植樹祭連携イベント 32箇所
 苗木のスクールステイ 県内小学校126校
 苗木のホームステイ 個人世帯73世帯、企業団体90団体

事業成果

新聞広告や県民へのパンフレット等の配布により、本県の森林の概要や良さ、森林林業に関する取組など森林環境に関する情報を発信することで、ふくしまの森林に関する関心と理解の拡大により、県民参加による森林づくりをさらに加速させることができた。また、第69回全国植樹祭に向けた各種事業の実施により、県民参加の森林づくりを一層進めることができた。

事業概要

平成30年全国植樹祭に向け、緑豊かな森林の再生を進め、全国からの支援への感謝の気持ちを発信するシンボル事業となるよう、開催準備を進める。

○平成28年度実績

平成30年全国植樹祭に向け、第69回全国植樹祭福島県実行委員会の開催をはじめ、大会に向けた準備を実施した。

総会 2回、幹事会 2回、植樹専門委員会 1回

大会テーマ専門委員会 2回、大会ポスター原画コンクール審査委員会 2回

式典専門委員会 3回

基本計画策定、

大会シンボルマーク・大会テーマ・大会ポスター原画・お手植え/お手播き樹種決定



全国植樹祭福島県実行委員会総会



大会ポスター

○累計実績（平成25～28年度）

全国植樹祭福島県準備委員会開催 H25～H26 5回

「第69回全国植樹祭基本構想」取りまとめ H26

緑化活動に関するアンケート調査 H26

全国植樹祭福島県実行委員会 H27, 28 4回

専門委員会 H27, 28 11回

基本計画、実施計画委託契約締結

事業成果

大会シンボルマーク、大会テーマ「育てよう 希望の森を いのちの森を」、大会ポスター原画を決定し、平成30年度に開催される全国植樹祭に向けての機運をより一層高めることができた。

(18) 【新】森林・水循環推進事業

【土地・水調整課】

事業概要

健全な水環境を推進するため、県内流域において森林・水環境教育等を実践するための各流域の特色ある森林・水資源等を生かした相互交流・体験の機会を創出する。

○平成28年度実績

- 森林・水資源等を活かした相互交流会の開催
- 福島県水環境活動交流会 16団体 参加者42名
- 全国河川愛護団体交流会 21団体 参加者57名
- 水を育む森林環境学習発表会 参加者58名
- きたかた自然探検隊 参加者32名
- 流域水循環に関する協議の場の開催 計10回開催



全国河川愛護団体交流会での活動風景



きたかた自然探検隊の活動風景

事業成果

森林・水資源等を活かした相互交流会を開催し、平成28年度の交流行事参加者数の目標180人に対して、189人が参加した。引き続き相互交流・体験の機会の創出に努め、健全な水環境を推進するため、森林・水環境教育等の実践につなげる。

(19) 【新】エコ七夕事業

【環境共生課】

事業概要

未就学児の地球環境を想うやさしい心を育成をするために、幼稚園・保育園・こども園でエコに関する願い事をする七夕イベントを実施する。

○平成28年度実績

- エコ七夕実施園数 計76園 参加者4,857名
- 実施園のうち、もりの案内人派遣園数 7園 参加者246名
- 実施園のうち、県庁エコ七夕来庁園 福島市立森合幼稚園 参加者53名



県庁エコ七夕（福島市立森合幼稚園）



もりの案内人派遣（川俣町立川俣幼稚園）

事業成果

事業を実施した76園では、園児たちに地球温暖化をテーマにした絵本の読み聞かせが行われ、園児たちは、エコでやさしい願い事を笹に飾り、叶うようお願いした。また、もりの案内人を派遣した7園では、木工クラフトを行い、木材との触れ合いを楽しみ、「森林や地球環境を想うやさしい心」を育む取組がなされた。

5 森林文化の継承

(20) ふくしまの森林文化継承事業

【森林計画課・林業振興課】

事業概要

先人たちが育んできた森林と人との絆（つながり）である森林文化や木の文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、県民への普及PRを行う。

○平成28年度実績

・ふくしまの森林文化継承事業 【森林計画課】

県内の森林文化の調査を実施し、調査結果を調査カードに取りまとめるとともに、森林文化を継承していくための記録映像を3本作成し、県HPで公開した。

・木（森）に由来する伝統文化継承事業 【林業振興課】

木（森）に由来する伝統文化継承事業体験イベント

伝統文化を継承するための研修、体験イベントを開催した。

炭焼き体験イベント 参加者10名

炭のインテリア作成体験イベント 参加者40名

桐の栽培育成研修（4回） 参加者20名

漆の掻き子育成研修（4回） 参加者20名

きのこレシビ開発と料理試食会 参加者10名



漆の掻き子育成研修



桐の栽培育成研修

○累計実績

・ふくしまの森林文化継承事業（平成24～28年度）

森林文化公開体験イベント開催 H24～H27 7回 参加者590名

森林文化調査カード公開 H24～H28 125件（H18からの累計実績175件）

森林文化記録映像公開 H24～H28 13テーマ14本

（H18からの累計実績16テーマ17本）

・木（森）に由来する伝統文化継承事業（平成25～28年度）

伝承文化継承イベント開催 H25～H28 8回 参加者343名

伝承文化継承研修会 H28 8回 参加者40名

事業成果

これまでに実施した本県の森林文化の調査結果を175件の調査カードにとりまとめ、「森のくらし」をテーマに16章の森林文化記録映像を作成し、ホームページでの公開や森林文化体験イベントの実施等で、ふくしまの森林文化を広く発信した。

また、県民の木（森）に由来する伝統文化に対する理解が深まり、その継承に対する意識の醸成が図られた。

事業概要

木材などの有益な資源であることはもとより、森林が人々の心に与える力と効果に注目し、芸術文化の視点から福島^の森林とそれに関わる文化・生活・産業を再発見するとともに、あらたな森林の活用法の提言、発信を行い、地域再生を目指す。

○平成28年度実績 【文化振興課】

・森林文化の活用による地域再生事業

本県の森林が持つ豊かな文化資源を活かしたアートプログラムを展開するなど、アートによる地域の活性化と文化芸術に触れる機会の創出を図った。参加者約2,800名

・エリアプログラム

- ①喜多方エリア「高郷プロジェクト」「楚々木樂舎^{そそぎがくしや}」参加者約600名
 - ②西会津エリア「にしあいづ・縄文と森のがっこう」「森を漉く」参加者1,619名
 - ③三島エリア「森光水」「縄文採集型・古民家リノベーション」参加者250名
 - ④猪苗代エリア「森の氷本」参加者約200名
 - ⑤北塩原エリア「磐梯山の森はできたてほやほや」「絵画やスケッチを通してみる磐梯山」参加者60名
 - ⑥南相馬エリア「太古の森を感じて」参加者25名
- ・クロージングフォーラムの開催 参加者38名



森を漉く（西会津エリア）



森光水（三島エリア）

○累計実績

・森林文化の活用による地域再生事業(平成26～28年度)

アートプログラム等 参加者合計 約8,500名

事業成果

平成26年度から3か年の実施により、身近にある森林文化を素材に、「アート」という手法を用いたことで、県内外を問わず、また、幅広い年齢層の方にプログラムへ参加いただくことができ、地域の森林文化や地域資源を認識することができた。

事業の実施にあたり、地域住民の方にも協力いただくことで、地域活性化に繋がり、参加者との繋がりもできた。

西会津町で開催された「草木をまとめて山のかみさま」は、当事業がきっかけで地域に根付き、現在でも町主体となって実施している。

6 森林環境の調査研究

(22) 【新】森林環境等調査発信事業

【森林計画課】

事業概要

県民に身近な森林の現況や、木造施設などにおける木材の良さを調査し、その結果を、県民に向け周知することで、県民に対し森林や木材とふれあう動機付けを行うとともに、森林を守り育てる意識の醸成を図る。

○平成28年度実績

- ・巨樹巨木の調査及び木造施設における木のよさ調査を実施した。また、調査結果を取りまとめたPRチラシを作成し、中通り地区の小学校に配布した。
巨樹巨木調査 121本（中通り地区）、
木のよさ調査 2施設（矢祭町立矢祭小学校、埴町立埴小学校）
PRチラシの作成・配布（木のよさPRチラシ15,000部、巨木PRチラシ15,000部）



巨木調査（小野町）



木のよさ調査（矢祭小）

事業成果

森林環境交付金事業で整備した公共木造施設における木のよさ調査や、巨樹・巨木の調査の結果をとりまとめたPRチラシを作成し、小学校における森林環境学習活動等に活用することで、森林・林業に対する子ども達の理解を深め森林を守り育てる意識の醸成が図られた。

7 森林環境基金の運営

(23) 森林環境基金運営事業

【森林計画課】

事業概要

森林環境基金事業の適正な執行と透明性を確保するために「森林の未来を考える懇談会」を運営する。

○平成28年度実績

・森林の未来を考える懇談会運営事業

森林の未来を考える懇談会を3回開催した。

第1回（平成28年8月2日）

- ・平成27年度事業の実績について
- ・平成28年度事業の実施について

第2回（平成28年9月14日～15日）

- ・会津管内における森林環境基金事業実施箇所の現地調査
- ・意見交換会

第3回（平成29年3月21日）

- ・平成28年度森林環境基金事業の実績見込について
- ・平成29年度森林環境基金事業の概要について

○累計実績

- ・森林の未来を考える懇談会運営事業（平成18～28年度）

懇談会開催 H18～H28 40回 委員10名

- ・森林環境税関連施策検討事業（平成24～25年度）

森林環境基金事業成果発表会開催 H24～H25 2回 発表題数16題

- ・森林環境基金事業に対する県民の声を聴く事業（H26, 27）

森林づくりタウンミーティング 7回 参加者合計364名

森林環境税に関する県民アンケート H26. 10. 25-12. 25 回答数10,900件

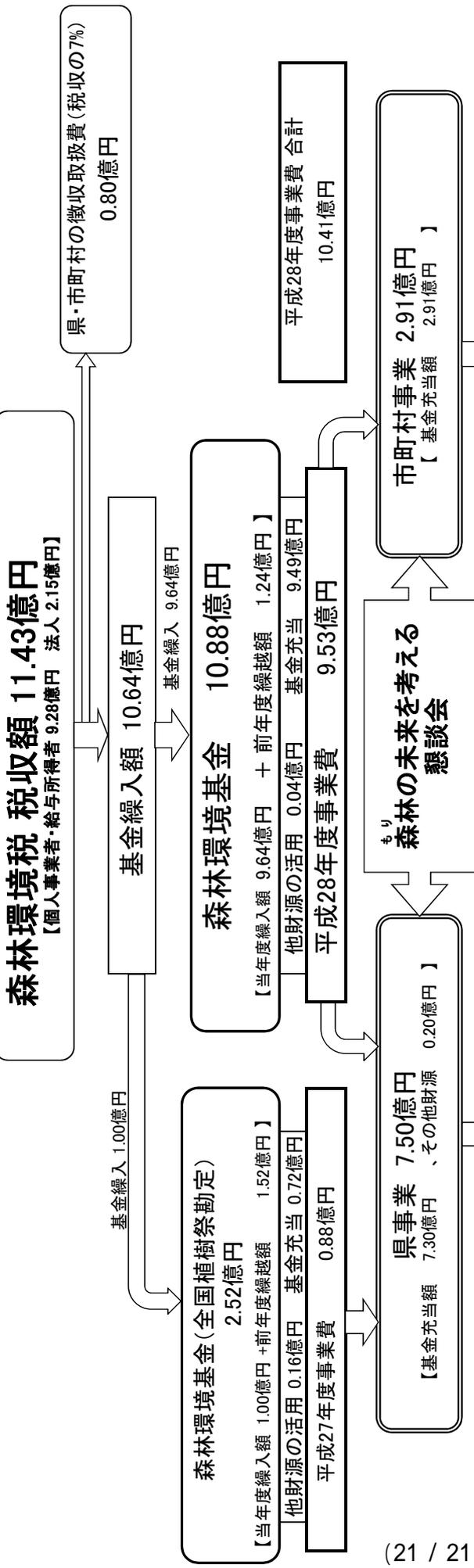
市町村・関係団体アンケート 1回

県民意見公募1回

事業成果

これまで委員10名で構成する「森林の未来を考える懇談会」を40回開催し、取組に対する意見や評価等について検討していただくことで、県民の参画と透明性を確保することができた。

平成28年度森林環境基金事業の枠組(実績)



<p>森林環境を保全するための事業 600,536千円</p> <p>1 森林環境の適正な保全 435,218千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 水源かん養など機能の低下が懸念される森林整備等 森林の若返りや広葉樹林化のための再造林の支援 里山林の環境整備 森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化 施業集約化を促進するための支援 <p>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり 165,318千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 間伐材の搬出・運搬支援 森林整備を促進するための路網整備 木質バイオマス利用促進 CO2削減と風評払拭に向けた県産材の普及PR 公共施設の木質化と木育活動の推進 木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 地域に適した技術の継承による森林資源の活用 	<p>森林環境を保全するための事業 102,657千円</p> <p>3 森林環境交付金事業 (2) 地域提案重点枠 102,657千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他 	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 188,480千円</p> <p>3 森林環境交付金事業 (1) 森林環境基本枠 188,480千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参加の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進
<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 148,954千円</p> <p>4 県民参加の推進 124,116千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林環境学習に必要なツール等の整備 指導者の育成や森林ボランティアホーターの運営等 森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 県立学校における森林環境学習等 幼少期や青年期に拡大した森林環境学習等 流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 森林環境情報の発信や森林づくり活動の拡大 全国植樹祭の準備 <p>5 ふくしまの森林文化の継承 19,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の森林文化の継承に向けた調査と記録の取組 森林文化を活用した地域再生 <p>6 森林環境の調査 4,095千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の持つ環境への影響調査及び情報発信 <p>7 森林環境基金の運営 943千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林環境基金事業の広報・公聴、懇談会の開催等 		